生殖テクノロジーとヘルスケアを考える研究会

Study Group on Reproductive Technology and Healthcare

日　時：2012 年 4 月 27 日(金)　9:30-17:00
場　所：東京大学　本郷キャンパス

渕上恭子（元南山大学南山宗教文化研究所）

「韓国の不妊治療をめぐる倫理的・法的・社会的問題：

改正「生命倫理法」の卵子売買防止策を中心に」

菊田映美（生殖心理カウンセリング研究所）

「私設カウンセリングルームにおける海外での卵子提供希望者への心理支援の実際」

野辺陽子（東京大学大学院人文社会系研究科）

「なぜ養子縁組は不妊当事者に選択されないのか？

――不妊当事者へのインタビュー調査を中心に」

日比野由利（金沢大学医薬保健研究域医学系）

「渡航生殖に関するアンケート調査結果」

吉田一史美（立命館大学大学院 先端総合学術研究科）

「生殖ツーリズムと特別養子制度」

遠矢和希（日本学術振興会）

「配偶子ドナーの保護と権利について」

貞岡美伸（蒲郡市立ソフィア看護専門学校）

「代理懐胎における日本の産婦人科医師の見解　――1970 年代から 1990 年代」

[連絡先]
金沢大学医薬保健研究域医学系　環境生態医学・公衆衛生学　(中村裕之教授研究室内)
日比野由利:　tel. 076-265-2218　fax. 076-234-4233
連絡先:　野辺陽子・本麻紀（e-mail. moto0419@staff.kanazawa-u.ac.jp）
研究会ホームページ: http://saisentan.w3.kanazawa-u.ac.jp/